平成27年度 中国地方建設技術開発交流会 質問及び回答

課題名:『伸縮式ストラット工法』による供用中の桟橋の補強事例

発表者:あおみ建設(株)土木本部 技術開発部 榊原 雅人

《質問》

ストラットの重複部は、どの程度のラップ長が必要なのでしょうか。(強度の関係で)

《回答》

ストラット部材に作用する曲げモーメントおよび軸力に対し、必要な付着面積を確保で きるようにラップ長を決定しています

《質問》

紹介されたストラット部材では、1スパンずつの取り付けとなりますが、3列以上の杭について連結して補強することはないのでしょうか。

3列以上を連結する場合は段差をつけて取り付けることになると思いますが、取付位置が一定とならないことについては問題はないのでしょうか。

《回答》

3列以上の杭に対し、連続して連結することは可能です。段差を付けて取り付ける必要はありません。現状では施工事例はありません。